

雪国生まれ、日本海育ちの最先端表面処理 とにかく錆びない！「新和ZiNT」 日本最大規模の展示会に初出展

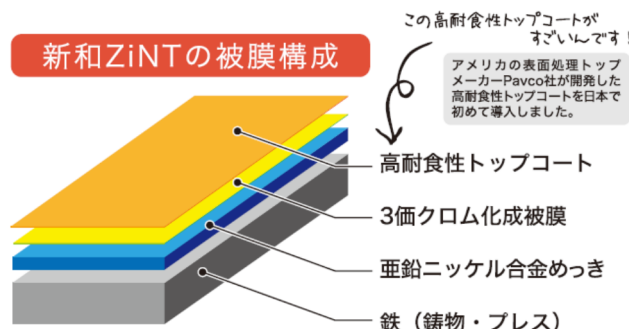
新潟県上越地域でめっき加工業を営む新和メッキ工業(株)は、2017年春に、従来の防錆めっきの耐食性をはるかに凌ぐ表面処理「新和ZiNT」を開発し、6月に東京で開催される機械技術要素展に出展することにいたしました。

当社は、昭和36年創業のめっき加工業者で、ガス器具部品や暖房器具部品、機械部品等のめっき加工を主な業務としています。お客様から製品をお預かりし、その製品にめっきという付加価値をつけてお返するというサービス製造業です。近年では、環境に配慮した洗浄システムの導入や、新たに金めっきの加工ラインを開発するなど、時代の変化に対応した、最先端技術の導入を図っております。

今回開発した「新和ZiNT」は、一般的な亜鉛めっきよりもさらに耐食性能が高い亜鉛ニッケル合金めっきの上に、さらに高耐食性能のトップコート被膜を塗布するという、新和メッキ独自の表面処理です。これは、アメリカの表面処理メーカー最大手のPAVCO社との技術提携のもと誕生した、最先端の防錆表面処理です。耐食性能は、工業試験場並びに新潟工科大学と共同で評価し、一般的な亜鉛めっきの20倍以上の耐食性能が得られることが解明されました。具体的にはJIS規格による塩水噴霧試験実施し、1000時間白錆発生なしという結果が得られました。

新潟県上越地方という、積雪による雪害や、日本海の荒波による塩害によって、どのような表面処理をしても鉄が錆びてしまうというお客様の声を聞き、今までの防錆めっきの耐食性をはるかに凌ぐような表面処理を開発したいという想いでスタートいたしました。日本のめっき技術と米国のめっき技術を、雪国の小さな町工場が融合させた技術となります。

当社は、「鉄は錆びる」という産業界の永遠の課題に対し、「新和ZiNT」の技術を生かして、お客様そして社会に貢献してまいりたいと考えております。



第21回機械要素技術展(M-TECH東京)

日時 : 2017年6月21日(水)～6月23日(金) 10:00～18:00

会場 : 東京ビックサイト

コマ位置 : 東5ホール 63-26 いがた産業創造機構(NICO)ブース内

このリリースに関するお問い合わせは

新和メッキ工業株式会社 専務取締役 瀧見 直晃 携帯:090-4387-9480

〒943-0821 新潟県上越市大字土橋 1631 TEL:025-524-5426 FAX:025-524-5498

E-mail: naoaki-takimi@sinwa-mekki.com URL: <http://www.sinwa-mekki.com/>